



南小だより



学校教育目標 自信をもち 自分の力を発揮する子

「南っ子が最後まであきらめず、笑顔になれる運動会」でした

一人一人の子どもたちのがんばりが発揮され、多くの「進歩」「役立つ」が見られ「楽しく」「笑顔があふれる」運動会になりました。そして、子どもたちと教職員の思いが一つになったすばらしい運動会でした。

保護者・地域の皆様の応援や、それを見る子どもたちの笑顔に、この行事が学校だけのものではないことを実感しています。多くの御支援に心から感謝します。

6年生の振り返りを紹介します(本人の承諾を得ています)。

応援団長として、練習から本番まで下級生をまとめることができました。フラッグも5、6年生でがんばって練習して、本番もがんばって成功できたと思います。

赤組が負けても、白組が勝っても、みんな笑顔になって「楽しかった」って言っていたのがいいなと思いました。

6年生最後の運動会、楽しかったです。

いい思い出になりました。

(澤島菜月さん)



一つ一つのことに全力で取り組むことができていると思ったし、自分の委員会の役目がしっかりできたから「進歩したな」と思いました。今年も準優勝だったけど、できることが増えたと、難しいことにも挑戦することができるようになって「よかったな」と思いました。

～中略～

負けても楽しい運動会にできたのでよかったです。これからも委員会の仕事をがんばります。小学校最後の運動会だったけど、最後まであきらめずに楽しくできたのでよかったです。中学校の体育祭も楽しみたいです。

(大塚結愛さん)

*毎日の学校生活の様子を「小笠南小ニュース」で紹介しています。

(<https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/ogasaminami/news.html>)

是非、御覧ください。

